



おらほーるだより

～令和3年度放課後子ども教室「子どものあづび場」～

令和3年6月から活動を始めた「子どものあづび場」ですが、令和4年1月で今年度の活動を無事に終了させることが出来ました。山形小学校・来内小学校・山形市民センターを活動場所とし、工作や室内ゲーム・スポーツ等、全26回開催されました。学校職員や保護者の皆様には、活動にご理解・ご協力いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。



「寅のつまみ細工講座」開催します

開催日 令和4年3月1日(火)・8日(火) 全2回(予定)

時間 午後1時30分～3時30分

場所 山形市民センター 2階 講座室

受講料 材料費として1,350円必要です(当日集めます)

【材料はキットになっています】

定員 10名(定員になり次第締切ます)

講師 下斗米辰子 さん

締切 令和4年2月28日(月) 午後4時まで

問合せ/申込み 山形市民センター ☎72-3711



第3回「郷土の歴史講座」開催

1月22日(土)第3回「郷土の歴史講座」を開催しました。講師に下畑利蔵さんを迎え、「暦の雑学について」と題し、講演していただきました。現在使用されている暦がどのような流れで使われるようになったのか、太陰暦・太陽暦の違い、日本が切り替えた時の混乱の様子、今でもある時間の誤差など説明していただきました。また、謎解きのような「絵暦」の紹介や解説、旧暦の見かたや日の出・日の入りを絡めた「暦」の楽しみ方なども教えていただきました。



やまがた総合支所だより

ぐれっと! やまがた通信



山形総合支所からの
情報をお届けします

「ほうれん草PR」×「久慈工業高校生」コラボ

1月19日(水)、久慈工業高校の電子機械科3年生から久慈市のほうレンソウをPRするキャラクター「ほうれん草の妖精 緑のダイヤちゃん」のフィギュア13体が市に寄贈されました。生徒からは、「市長からPRのため活用させてもらうとの言葉をいただき、とてもうれしかった。」など感想が述べられました。フィギュアは、課題研究の時間に3Dプリンターを使い作成され、昨年度も「短角牛のタン君」を寄贈しており、地域のために取り組んでいる生徒の意欲が感じられました。

「ほうれん草の妖精 緑のダイヤちゃん」の名前は、昔、ほうれん草がたくさん生産・販売され、

村の生活が潤ったことから、ほうれん草を「緑のダイヤモンド」と呼ぶようになったことに由来しています(参考: H16年出荷額2億9千万円)。



「まめぶ」国の無形民俗文化財登録に向けて!! まめぶ展2022/まめぶ食フェスタ2022開催

1月15日(土)・16日(日)は、久慈市山村文化交流センター「おらほーる」において、「まめぶ展2022」と「まめぶ食フェスタ2022」が開催され、多くの人でにぎわいました。

まめぶ展には、「まめぶ」の歴史のパネル展示や、明治時代初期の晴れ食の御膳を再現したものが展示されました。まめぶ食フェスタでは、山形地区8種類のまめぶ食べ比べが行われ、来場者からは、「自分の地区のまめぶしか食べたことがなかった。他の地区のまめぶも特徴があり、おいしかった」などの声が聞かれました。

本事業は、文化庁の食文化ストーリー創出・発信モデル事業の一環として取り組んでおり、久慈市では、「まめぶ」の国の無形民俗文化財登録を目指しています。



センターハウス平庭山荘本館宿泊棟の改修について

2月1日（火）より平庭山荘本館宿泊棟の改修工事を行っています。

主な改修は、既存の和室に洗面手洗い・トイレが増設され、和室8部屋のうち4部屋には、ベッドが設置される予定になっており、春のリニューアルオープンを目指しています。また、白樺ホール・コテージ全棟に冷房用エアコンを、本館宿泊棟にWi-Fiを設置し、宿泊客や利用者への利便性向上を図っています。



新型コロナウイルス感染症のまん延防止のために 続けよう！工夫しよう！感染予防！

岩手県内でも新型コロナウイルス感染が多く確認されています。感染を防ぐためには基本的な感染対策の継続が大切です。

- ・「手洗い・手指消毒・うがい」をしましょう。
- ・マスクを着用・咳エチケットに注意しましょう。
- ・3密を避けましょう（他人との距離をとる・換気をする・人混みを避ける）。
- ・手指衛生をしていない手で顔（目・鼻・口）を触らない。
- ・体調不良の時には他の人との接触を避けましょう。なお、発熱等の症状がある場合は、下記を参考にかかりつけ医や「受診・相談センター」等へ電話しましょう。

発熱等の症状のある方の相談・受診の流れ（令和3年11月～）

